書式第１２号（法第２８条関係）

|  |
| --- |
| 平成 ２７ 年　度　　事　業　報　告　書　　平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで  |
|  | 特定非営利活動法人ジャパンハート |  |
|  １　事業の成果医療事業に関しては、従来より継続しているミャンマー、カンボジア、ラオスでの医療・保健活動に加え、新規に行ったカンボジアの病院建設に注力した。また災害緊急救援・復興支援としてミャンマーにて発生した大洪水の医療・物資支援も実施した。また国内では小児がん等で旅行困難な方への旅行企画および介助を行い、個別企画と招待企画など参加者が年々増えてきている。社会福祉事業では、引き続きミャンマーに於いてエイズ孤児や貧困家庭の子どもに対する支援活動、視覚障がい者自立支援活動などを行った。教育事業においては、ミャンマー、カンボジア、ラオスにて医療人材育成を行っている。 ２　事業の実施に関する事項 （１）特定非営利活動に係る事業 |
|  | 事業名 | 事　業　内　容 | 実　施日　時 | 実　施場　所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額（千円） |  |
|  | 医療事業①医療活動・保健活動・啓蒙活動　②災害緊急支援・復興支援活動③メンタルヘルスケア活動④その他医療活動に係る事業 | ①ﾐｬﾝﾏｰ､ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ、ﾗｵｽでの現地住民への医療の提供、保健活動等。ｶﾝﾎﾞｼﾞｱにて病院建設(平成28年5月開業)。②ﾐｬﾝﾏｰ大洪水の被災者への医療支援、物資提供等。③東日本大震災被災地での幼稚園児とその両親を対象にした心のｹｱ活動。④日本国内において、小児がん患者の家族旅行への付き添い・ｻﾎﾟｰﾄ | ①通年②平成27年8月～10月③通年④通年 | ①ﾐｬﾝﾏｰ､ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ､ﾗｵｽ②ﾐｬﾝﾏｰ大洪水の被災地③東日本大震災被災地④日本全国各地 | ①短期ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動者を含め300人程度②30人程度③3人④ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動者含め10人程度 | ①病院、及び移動診療所を訪れた14,000人程度②被災地域の住民1万人弱③東日本大震災の被災者100人程度④小児がんの子どもとその家族87人 | 147,161 |
| 社会福祉事業①福祉施設・養育施設の運営②視覚障害者に対する支援活動③社会的弱者に対する支援活動 | ①ﾐｬﾝﾏｰの子ども養育施設での恵まれない子どもたちへの生活の場と教育の提供、及び自立の支援②ﾐｬﾝﾏｰの視覚障碍者の医療ﾏｯｻｰｼﾞ技術向上のｻﾎﾟｰﾄ③ﾐｬﾝﾏｰｻｲｸﾛﾝの被災児への生活、教育支援 | 通年 | ﾐｬﾝﾏｰ | ①30人②外部講師含め10人③3人 | ①養育施設の入所児200人②ﾐｬﾝﾏｰ国内の視覚障がい者100人程度③2008年のﾐｬﾝﾏｰｻｲｸﾛﾝの被災児41人 | 25,226 |
| 教育事業 | 国際的な場面で活躍できる日本人看護師の育成、及びﾐｬﾝﾏｰ､ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ､ﾗｵｽにおける医療人材の育成や現地医療者の技術指導など | 通年 | 日本各地及びﾐｬﾝﾏｰ､ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ､ﾗｵｽ各国 | 20人 | 日本人看護師30人程度及び海外の医療者50人程度 | 20,338 |
| 普及啓発事業 | 国内外での講演会等の開催や個人･法人への普及啓発活動など | 通年 | 日本各地及びﾐｬﾝﾏｰ､ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ､ﾗｵｽ各国 | 10人 | 不特定多数 | 7,691 |
| その他付随事業 | 職員への社宅提供など（為替差損を含む） | 通年 | 東京 |  |  | 3,890 |
|  |
|  （２）その他の事業 |
|  | 事業名 | 事　業　内　容 | 実　施日　時 | 実　施場　所 | 従事者の人数 | 事業費の金額（千円） |  |
| 書籍販売他 | 活動内容等を掲載した代表吉岡秀人の著書の販売 | 通年 | 日本国内各地 | 5人 | 997 |
|  |
|  |